

PLAN	No.	10	1	事務事業名	協働のまちづくり推進事業	細事務事業名	協働のまちづくり推進事業	公的関与	9	シート作成日	平成31年6月10日							
	課名	秘書広報課		グループ	地域振興	担当課長名	安井 幹雄		シート作成者名	佐々木 佳代								
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	政策目標	6 共につくる自立したやとみ				実施計画		事業の開始・終了									
		施策項目	市民と行政との協働のまちづくりの推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	20	年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	多様な分野における市民参画・協働の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		弥富市地域づくり補助金交付要綱							
	個別計画																	
	事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)											
		コミュニティ推進協議会、NPO団体、自治会、町内会、ボランティア団体、サークル・グループ					地域の活性化及び市民・市民活動団体等と市の協働を推進します。また市民公益活動の活性化とコミュニティの振興を促進します。											
事業の内容	弥富市地域づくり補助金交付要綱に基づき、対象事業に対して補助金を交付します。																	
成果指標	①	指標名	市民への市民参加の推進に関する市民の満足度					②	指標名	市民団体やNPOなどの育成に関する市民の満足度								
		指標設定の考え方	市民参加と協働に関する活動の市民の満足度を指標とします。				単位		%	指標設定の考え方	市民団体やNPOなどの育成に関する市民の満足度を指標とします。				単位	%		
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	11.2	実績	—	目標	※		目標	15	実績	8.2	実績	—	目標	※	目標	10
		目標	15	目標	※				目標		目標	10	目標	※			目標	
DO	予算費目	会計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	8	企画費			
	直接事業費			平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額						
		国・県支出金		千円				千円				千円						
		地方債		千円				千円				千円						
		その他特定財源		千円				千円				千円						
		一般財源		3,622 千円				7,033 千円				千円						
	計(A)		3,622 千円				7,033 千円				0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.419 人				0.459 人				人						
				2,891 千円				3,167 千円				0 千円						
		臨時職員工数・経費		0.091 人		146 千円		0.139 人		222 千円		人		0 千円				
全体事業費(A+B)		6,659 千円				10,423 千円				0 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	地方分権の推進や多様化する市民のニーズに対応するため、また地域の課題を解決するためには市民との協働が不可欠です。そのために市が補助金を交付して市民活動を支援する必要があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>	はい		<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	<input checked="" type="radio"/>	はい		<input type="radio"/>	いいえ		
4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>	はい		<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	補助金交付要綱により、市民活動を支援することは有効性があります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		平成28年度交付件数64件 平成29年度交付件数55件 平成30年度交付件数47件	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている				
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>		あまり上がっていない					
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>		概ね達成している					
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>		十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民との協働の推進は市民の意識向上も不可欠であるので、今後も意識の啓発に努め、市民活動を支援していく必要があります。なお、活動内容に応じて関係課との連携が必要であります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	<input checked="" type="radio"/>		はい	<input type="radio"/>	いいえ		
4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	<input type="radio"/>		はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止
	当面の課題	補助金交付団体が年々減少しており、新規の活動団体の掘り起こしが課題です。また、補助申請事業の内容が、公益性・公共性の面で適切かどうかの判断が難しく、活動団体と関係各課の連携をどのようにしていくかも課題です。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
	課題解決のための改善計画	市民活動団体の掘り起こし及び団体活動の充実に向けて、活動報告会及び補助金説明会の内容の充実及び積極的な周知を図っていきます。					現在の活動団体の事業の効果を検証しながら、関係各課との連携を図っていくことが課題となっています。				
備考											